様式4

熊本リハビリテーション病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の研究責任者へお問い合わせください。

※承認番号	2025-37
研究課題名	回復期脊椎圧迫骨折患者の入院時ヘモグロビン値と退院時ADLとの関連
当院の研究責任者	所属：栄養管理部　職名：管理栄養士　氏名：米田　巧基
他の研究機関及び各施設の研究責任者	
本研究の目的	高齢者ではヘモグロビン（Hb）値の低下が身体機能や活動性に影響し、リハビリテーション効果や日常生活動作（activities of daily living: ADL）の改善を阻害する可能性が指摘されている。しかし、回復期脊椎圧迫骨折患者おいて、入院時Hb値と退院時ADLとの関連を検討した報告は限られている。本研究の目的は、入院時Hb値と退院時ADLとの関連を明らかにし、Hb値がリハビリテーション効果に与える影響を検討することである。
調査データ概要期間	2022年　1月　～　2023年　12月（※データ収集済み）
研究の方法	○対象となる患者様 2022年から2023年に当院回復期病棟に連続入院した脊椎圧迫骨折患者を対象に後ろ向きコホート研究を実施した。対象患者の入院時Hb値を主な評価項目とした。主要アウトカムは退院時機能的自立度評価法（FIM）の運動項目とした。多重回帰分析を用いて交絡因子の影響を調整し、入院時Hb値と退院時FIMの運動項目との関連を検証した。 ○利用する情報/項目 年齢、性別、血液検査項目、筋力、日常生活動作など。
個人情報の取り扱い	
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません
お問い合わせ先	熊本リハビリテーション病院　管理栄養士 096-232-3111（代表）　担当者：米田　巧基
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利な扱いを受けることはありません。